

令和5年度 新入社員に向けた社長メッセージ

株式会社パン・パシフィック・インターナショナルホールディングスは、本日2023年4月3日に入社式を執り行い、435名の新入社員を迎えました。

下記は、代表取締役社長CEO吉田直樹の新入社員に向けたメッセージです。

■社長メッセージ(要旨)

<2023年度 入社式祝辞>

新入社員の皆さんご入社おめでとう。私は、パン・パシフィック・インターナショナルホールディングス代表取締役社長 CEO の吉田直樹です。

2023年度、435名の新入社員が入社しました。こうして、社会人の第一歩となる本日、入社式を迎え、皆さんと会えることをとても嬉しく思います。

このように入社式を対面式で行うのは、コロナ禍ということもあったので、実に4年ぶりということですが。皆さんの3年上までの先輩には、このような晴れの場を作ってあげることができなかったという忸怩した思いもあります。その分今年の入社式は、全社を挙げて祝福したいと思いますので、楽しみにしてください。

さて、社会へと歩み出すこの第一歩にあたり、PPIHの社長CEOとして皆さんへのメッセージをこの場を借りて送ります。

まずは、おめでとう。

何がめでたいんでしょうか？ 就職おめでとうと言いますが、何を祝福してくれているのでしょうか？

まず、私が「おめでとう」と言うのは、これが皆さんの人生にとって、おそらく、最初で、そして最も重要な選択の一つであり、それを皆さんが最終的に自分自身の意思によって選んだということへの祝福です。高校や、大学や、スポーツや、今までの過去においても選択してきたという方もいると思います。ただ、今までは、ご家族や友人やさまざまな人がいた訳ですが、この選択は皆さんの個人の選択です。高校や、大学、それは、ある種よく似た中の選択肢です。あるいは成績によって決まった中での選択肢です。就職は、今までとは比較にならないほど、たくさんの選択肢の中から選んだ、そして皆さんが勝ち取った選択なのだと思えます。

そして、次に、PPIH の皆さんの諸先輩を代表して、また社長として、私からは皆さんのこの選択は「良い選択」だと信じている、と申し上げます。

34 年前にドン・キホーテ一号店がオープンして以来、今では当社は売上約 1.9 兆円。時価総額でも約 1.6 兆円。増収増益も 34 期連続を目指し、33 期ずっと増収増益し続けています。

売上においても日本の全ての企業の中でベスト 100 です。時価総額においても 100 位です。さらに 33 期増収増益を達成した上場会社は 3 社のみです。

この業績、この結果は、何によってもたらされたのか。それは何にもまして、当社の社員、従業員の毎日毎日の努力の積み重ねによるものなのです。

未来のことは誰にも分かりません。しかし私は、当社の従業員の努力の総和はどの会社に比較しても負けるものではないと信じています。

そういう強い信念のもと、皆さんが当社を選んだことは、良い選択だと自信を持って言えるのです。

さて。

ここからは、未来のことを話します。

皆さんはこの成長がずっと続くと思いますか？

私の考えはこうです。それは「みなさんにかかっている！」ということです。

当社には9万人の仲間がいます。そして皆さんは、その中でも社員として重要なミッションを与えられているのです。私たちのとても重要な言葉に「権限委譲」というものがあります。

当社の素晴らしいところはこの権限委譲の徹底ですが、これは皆さんにとってもとても大きな意味があります。なぜならば、権限を委譲された人がその権限を最大限行使しなければ、PPIH グループの成長は止まってしまうからです。

今日はここに当社の幹部 22 名が出席しています。ここにいる幹部はそれぞれ 10 数年から 20 数年にわたって、大きな成果を上げてきた人たちばかりです。ただここにいる幹部たちだけでは、この会社というのは経営が成り立ちません。

これからも成長を続けるためには、ここに集まった 435 名全員の努力が必要になります。

皆さん、社会人になってやっていけるかどうか、不安ですか？それとも安心していませんか？

不安と安心が混ざってるかな？

私は、皆さんの不安は当然だと思います。いろいろと初めてのことばかり。慣れないこともいっぱいあると思います。

けれど、どうか安心してください。皆さんは、素晴らしい選択をして今日ここに集まってくれたんです。ここからは、上司と部下という関係ですが、チームワークで乗り切っていこう。そして、辛い時や苦しいときは教えてください。いつでも、会社の扉は開いています。

そして、ある程度のことができるようになった後は、ぜひたくさんの「果敢な挑戦」をして「たくさんの失敗」を経験していただきたいと思います。

「間違いや失敗を恐れていては果敢な挑戦などできるわけない」それが PPIH の考え方です。

幾度もの失敗を糧にして挑戦する精神こそが成長の原動力であり、当社は失敗を容認してカバーする体制が整っている。失敗を恐れずにチャレンジしてください。

時代は今、無茶苦茶速いスピードで変わっています。

私たちはそこに厳しい現実も見えています。具体的には、資源などの高騰により、販管費、特に電気代などがとても上がっていること。商品の原価も高騰していることなどがその例ですね。ただ、この変化はチャンスでもあります。それはなぜかというと、PPIH グループの事業というのは「変化対応業」だからです。

世の中、消費者、お客さまの変化に対応することそのものが私たちの事業内容なのです。その変化対応業の私たちにおいて、大事なことは何か？それは「多様性を認めよ」ということです。

性別、年齢、人種、国籍、性的指向、宗教、ハンディキャップ、健康状態、能力。そういった違いを私たちは認めなければなりません。

なぜか？ それはまず、この会社が 9 万人の全員参加がなければ成り立たない企業だからです。そして、私たちのお店はありとあらゆる人をお迎えする場所だからです。だからこそ会社は「多様性を認めよ」と言っています。

多様性を認める中で、特に皆さんは経験不足というハンディキャップがあります。けれど、社会人1年生ですから、全く問題ないです。その中で、ぜひ心がけてほしいことがあります。

「自分の意見をはっきり述べよ」ということです。

私は、若い人や経験の少ない人であっても、お客さまのことを理解するという点においては皆さんが勝っていることも多いと思います。

ぜひ、勇気を出して、自分の意見をはっきり述べてください。

私からの最後のメッセージです。

みんな、頼むよ。信じてるから。

信じるというのは 50%でも 99%でもなく 100%信じるということです。私自身、信じて任せてもらった権限を存分に使って 16 年間歩んで来ました。

皆さんにとって今日という日が人生最高の選択であるように心から応援しますし、私個人的にも、ドンキで働くことが、PPIH で働くことが人生最高の選択でした。皆さんも同じようになればいいと思っています。

当社グループでは規模の拡大とともにチャンスがたくさん降ってきます。皆さんの周りにもチャンスが山のように転がっていますので、そのチャンスをぜひものにさせていただきたいと思います。

そのチャレンジをするために我々はバックアップしますし、100%の信頼で皆さんに権限委譲することをお約束いたします。共に新しい PPIH をつくる商売人になっていきましょう。応援しています！

以上、私の言葉の締めとさせていただきます。

以上